

数 学 採 点 基 準

【注意】この採点基準以外に問題がおこったときは、各学校で基準を設けて採点すること。

問題番号	正 答 [例]	採 点 上 の 注意	配 点
1	(1) 5		各 2 16
	(2) $\frac{4}{5}$		
	(3) -13		
	(4) $15x^2y$		
	(5) $7x + 5y$		
	(6) $6\sqrt{2}$		
	(7) $x^2 + 4xy + 4y^2$		
	(8) 2, -6		
2	(1) ④		2 8
	(2) 9π		
	(3) 正方形A B C Dの面積は $a^2 \text{ cm}^2$ であるから、もとの四角すいの体積は $\frac{1}{3} \times a^2 \times 6 = 2a^2 (\text{cm}^3)$ である。つくる四角すいの底面となる長方形の面積は $(a+1) \times (a-1) = a^2 - 1 (\text{cm}^2)$ であるから、この四角すいの体積は $\frac{1}{3} \times (a^2 - 1) \times 6 = 2a^2 - 2 (\text{cm}^3)$ となり、もとの四角すいの体積より 2 cm^3 小さくなる。		
3	(1) $y = x + 2$		2 8
	(2) $2 \leq y \leq 12$		
	(3) 69		

問題番号	正 答 [例]	採 点 上 の 注意	配 点
4	(1) $\frac{4}{x}$		2 5
	(2) $\frac{17}{25}$		
5	(1) $\sqrt{3}$		各 2 7
	(2) 5		
6	(3) $\frac{2}{3}$		3 6
	四角形A B C Dは平行四辺形であるから A D // B C, A D = B C① △E F Gにおいて, B F = B E, C G = C E であるから B C // F G, B C = $\frac{1}{2} F G$② 点Hは線分F Gの中点であるから F H = $\frac{1}{2} F G$③ ②, ③より B C // F H, B C = F H④ ①, ④より, A D // F H, A D = F H 1組の向かい合う辺が平行で、その長さ が等しいから、四角形A F H Dは平行四 辺形である。		
	(2) 66		